資料2

議題２　Microsoft365の導入と運用方法について（豊田市、北名古屋市提出）

市名	回答				
	（１）Microsoft365の利用状況	「利用する（予定含む）」もしくは「検討中」の場合			
		（２）契約プラン	（３）接続方法	（４）共有PCでの利用状況（ライセンスの管理）	（５）コスト増加について導入・検討にあたり、工夫した事例
名古屋市	利用する（予定含む）	以下のユーザーライセンス必要数をR7.3から調達予定。 Microsoft Windows Enterprise E3 21,000ライセンス Microsoft365 Apps for Enterprise 21,000ライセンス EMS E3　21,000ライセンス	365認証やサービス通信をプロキシ経由でオフロードして、Microsoftクラウドサービスを利用する。	共有PCでofficeを利用しない職員（現業職）：OSはWindows Proを導入し、Core ＣＡＬライセンスを必要数を購入して、業務に必要なサーバー・ウェブサイト等のみにアクセスする。 共有PCでofficeを利用する職員（事務職）：人数分のライセンスを購入しライセンスを割り当てる。 なお、6台以上の端末を利用することも想定し、Apps For Enterpriseの「Microsoft 365 Apps の共有コンピューターのライセンス認証」を有効化して運用する。	複数ActiveDirectoryの統合による調達ライセンス数の集約や運用効率化を検討中。
豊橋市	利用する（予定含む）	GESA、ESA 利用アプリ：M365Apps	【LGWAN系】LGWAN接続系ネットワークからローカルブレイクアウト 【マイナンバー系】自治体向上セキュリティプラットフォーム経由での認証（予定）	【LGWAN系】全ユーザ分のライセンスを手配し、共有ＰＣにおいても都度アカウントを変更する予定 【マイナンバー系】今年度のADサーバ導入に併せて運用方法を検討する予定	MS社と調整し、GESA/ESAにて契約する際にボリュームライセンス利用権を特約として付与
岡崎市	利用する（予定含む）	Apps for Enterprise	自治体情報セキュリティ向上プラットフォーム経由	今年度、少数のライセンスで検証として利用を開始するため、まだ共有PCでの利用想定を考えていないが、将来的には、パソコンを利用する職員全員分のライセンスを購入せざる負えないと考えている。	実際に導入する際には、ESA契約を結び５年程度の長期間、単価が固定した契約を結ぶことで、コストを抑えようと考えている。
一宮市	利用しない				
瀬戸市	利用する（予定含む）	Microsoft 365 Apps for enterprise	自治体情報セキュリティ向上プラットフォーム	検討中	特に無し
半田市	利用する（予定含む）	契約プラン：MS365 Apps for Enterprise 契約形態：Enterprise Subscription Agreement	番号系端末PC認証：自治体情報セキュリティ向上プラットフォーム経由 LG系端末PC認証：あいち情報セキュリティクラウド経由 AADC通信：あいち情報セキュリティクラウド経由	共有PCを利用する職員については、Officeを利用するしないにかかわらず、職員全員分のライセンスを購入して割り当てている。 また、共用PCで利用する例外的な共用アカウントにもMS365ライセンスを割り当てている	特になし。
春日井市	利用する（予定含む）	Microsoft 365 Apps for enterprise	マイクロソフトライセンス認証のみローカルブレイクアウト	業務の特性上、毎回別職員でのサインインを行うことが不都合な端末のみ、共有アカウントそのものにライセンスを割り当てている。それ以外のPCでは個人ごとにライセンスを割り当てている。	5年間は価格引き上げの影響を受けない契約をパートナー企業経由で締結している。
豊川市	利用する（予定含む）	Microsoft 365 Apps for enterprise	LGWAN接続系ネットワークからのローカルブレイクアウト	ユーザ単位でのライセンスのため、共有PC利用時も個人IDでログインしてもらっている 正規職員は全員分ライセンス購入し、会計年度任用職員は利用する職員のみライセンスを割り当て、定期的及び年度末・年度始に未利用者を特定し、ライセンスの割り当て変更等の対応をとっている。	複数年の長期継続契約の単価契約とした点
津島市	利用しない				
碧南市	利用する（予定含む）	Microsoft365 Apps for Enterprise Teams Enterprise	LGWAN系ネットワークからローカルブレークアウト	未定（正規職員と見積徴収時にネットワークアカウントを持つ会計年度職員分を合算したライセンス数の調達はする）	Office365 E3で調達予定であったが、Teamsが別契約になったことにより、プランの見直し（必要最低限のアプリとする）。当初は単年契約だが、翌年度以降複数年契約が可能か交渉予定。

議題２　Microsoft365の導入と運用方法について（豊田市、北名古屋市提出）

市名	回答				
	（１）Microsoft365の利用状況	「利用する（予定含む）」もしくは「検討中」の場合			
		（２）契約プラン	（３）接続方法	（４）共有PCでの利用状況（ライセンスの管理）	（５）コスト増加について導入・検討にあたり、工夫した事例
刈　谷　市	利用する（予定含む）	現在はMicrosoft365 Apps for Enterpriseを契約中。 上位プランへの移行について検討中であり未定。	現在はαモデルで運用中。ローカルブレイクアウトにより接続させることを検討中。	未定	－
豊　田　市					
安　城　市	利用する（予定含む）	Microsft365 Apps for Enterprise	自治体情報セキュリティ向上プラットフォーム経由	マイナンバー利用事務系でMicrosoft365を導入予定です。 マイナンバー利用事務系でOfficeを利用する職員分のライセンスを購入し、人事異動時にライセンス割り当ての変更を予定しています。	Microsoft社と事前協議を行い、自治体向けの特別プラン（単価調整）を適用しています。
西　尾　市	検討中	検討中	検討中	－	－
蒲　郡　市	利用する（予定含む）	Microsoft 365 Apps for Enterprise	LGWAN：自治体情報セキュリティ向上プラットフォーム経由 Internet：あいち情報セキュリティクラウド経由	LTSCを別途購入	ライセンス違反にならないよう購入方法を検討
犬　山　市	利用する（予定含む）	microsoft 365 apps for enterprise	自治体情報セキュリティ向上プラットフォーム経由、あいち情報セキュリティクラウド経由	PC１台につき１ライセンスでの運用を考えている。	特になし
常　滑　市	利用する（予定含む）	契約プラン：MS365 Apps for Enterprise 契約形態：Enterprise Subscription Agreement	認証部分について、あいち情報セキュリティクラウド経由より接続	共有PCを利用する職員については、Officeを利用するしないにかかわらず、職員全員分のライセンスを購入して割り当てている。 また、共用PCで利用する例外的な共用アカウントにもMS365ライセンスを割り当てている。	左記の利用状況であるが、継続して共用アカウント数を減らしてきており、結果として、共用アカウントに係る利用料を抑えている。
江　南　市	検討中	未定	自治体情報セキュリティ向上プラットフォーム経由	未定	工夫した事例は無し
小　牧　市	検討中	Microsoft 365 E3	LGWAN接続系ネットワークからのローカルブレイクアウト	現在は、Microsft Office 2019 を導入していますが今後はMicrosoft以外のOffice製品を検討中。	グループウェアやチャットツール等をMicrosoft 365に統合するよう検討中
稲　沢　市	検討中	Microsoft 365 Apps for enterprise	J-LIS提供の自治体セキュリティ向上プラットフォームやローカルブレイクアウトによる接続を検討している。	共用PCについてはMicrosoft 365より安価なJUST Officeの導入を検討している。	（４）に加え、会計年度職員等の非正規職員が利用する端末においてはJUST Officeの導入を検討している。
新　城　市	利用しない				
東　海　市	検討中	Microsoft365 Apps for Enterprise	自治体情報セキュリティ向上プラットフォーム経由	委託業者が使用する端末等にはデバイスライセンスを購入予定	今後も買い切りパッケージが出る保証もなくサポート期限が短くなることが予想されることから、M365へ変更する必要があるため、特にコストに関しての工夫した事例はありません。
大　府　市	利用する（予定含む）	Microsoft365 Apps for EnterPrise	LGWAN接続系ネットワークからのローカルブレイクアウト（認証のみ）	検討中	製品の選定については、リース期間中を通してサポートが継続される永続ライセンスが、端末更新タイミングでは存在しないため、選択肢がなく未検討。 運用面では、既存の資産管理ソフト等を活用し、アップデート等を行う予定。
知　多　市	利用しない				
知　立　市	検討中	Apps for Enterprise	未定です。	未定です。	未定です。

議題２　Microsoft365の導入と運用方法について（豊田市、北名古屋市提出）

市名	回答				
	（１）Microsoft365の利用状況	「利用する（予定含む）」もしくは「検討中」の場合			
		（２）契約プラン	（３）接続方法	（４）共有PCでの利用状況（ライセンスの管理）	（５）コスト増加について導入・検討にあたり、工夫した事例
尾張旭市	検討中	Microsoft365 Apps for Enterprise、Microsoft365 E3（一部）	LGWAN接続系ネットワークからのローカルブレイクアウト	検討中	令和６年度中に検証予定。
高浜市	利用しない				
岩倉市	検討中	未検討	未検討	未検討	未検討
豊明市	検討中	未定　（現在利用しているOffice LTSC 2021のサポート終了までに検討）	未定		
日進市	利用しない				
田原市	検討中	Microsoft365 Apps for Enterprise	ＬＧＷＡＮ接続系ネットワークからのローカルブレイクアウトを予定	職員全員分のライセンスを購入し、人事異動時に割り当てを変更することを検討	今後の検討課題
愛西市	検討中	検討中	検討中	検討中	特になし
清須市	検討中	未定	未定	未定	未定
北名古屋市	検討中	Microsoft365 Apps for enterprise	マイナンバー接続系及びＬＧＷＡＮ接続系は自治体情報セキュリティ向上プラットフォーム経由 インターネット接続系はあいち情報セキュリティクラウド経由　での接続を検討	保育園等の職員で利用を検討しており、デバイスライセンスやLTSCを検討	職員が各ネットワークで複数の端末を利用する場合は、同一のユーザー認証ができるように認証に係るネットワークを整備することを検討しています。
弥富市	利用しない				
みよし市	利用する（予定含む）	Microsoft365 Apps for Enterprise	自治体情報セキュリティ向上プラットフォーム経由	検討中。当市でも課題と感じている。	現在、主にOffice2019で運用しているため、R7.10までに全台入替作業の委託を見込んでいるが、課題は多いと感じている。
あま市	検討中	検討中 現在、あま市ではoffice2016のライセンスを購入し運用しています。今後端末更改に伴い、順次office2021にアップグレードする予定です。	自治体情報セキュリティ向上プラットフォームを経由	検証中	検証中
長久手市	検討中	検討中	LGWAN接続系ネットワークからのローカルブレイクアウト	検討中	特になし